

熊野講座@  
三重テラス

# 伊勢と熊野、二つの聖地を語る

聖地研究と神道研究の第一人者が、伊勢と熊野の魅力に迫る。

皇學館大学文学部特別教授  
**櫻井治男**

宗教学者  
**植島啓司**



皇大神宮 2013



花窟神社 2013

撮影 松原豊 (JPS)

2014 **12.20** 日 14:30-16:00

会場 三重テラス 2階多目的ホール

(東京都中央区日本橋室町2-4-1 浮世小路千足屋ビル「YUITO ANNEX」)

主催 三重県立図書館

入場無料  
申込先着  
60名様

# 伊勢と熊野、二つの聖地を語る

三重県に根づく熊野の文化は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として国際的にも高い評価をいただいています。そして今年、その世界遺産登録から10周年を迎えました。

このたび三重県立図書館では、首都圏において三重の魅力を発信する三重テラスを会場に、国内外の聖地を長年にわたり調査研究してきた植島啓司氏と、伊勢神宮や神道文化研究の第一人者である櫻井治男氏をお招きしてトークライブを開催いたします。当日は、おふたりの対談を通して、聖地あるいは信仰という側面からみた伊勢や熊野の魅力をご紹介します。

このトークをきっかけに、多くの方々に実際に伊勢や熊野を訪れていただければと思います。



撮影 森川由美

## 植島 啓司

うえしま けいじ

東京都生まれ。宗教学者。東京大学卒業。東京大学大学院人文科学研究科(宗教学専攻)博士課程修了後、シカゴ大学大学院に留学し、ミルチャ・エリアーデらのもとで研究する。ニューヨークのニュースクール・フォー・ソーシャルリサーチ客員教授、関西大学教授などを歴任。著書に『処女神』、『日本の聖地ベスト100』、『聖地の想像力』、『世界遺産 神々の眠る熊野を歩く』、『熊野 神と仏』(共著)などがある。



## 櫻井 治男

さくらい はるお

京都府生まれ。皇學館大学文学部特別教授。皇學館大学大学院文学研究科修了。博士(宗教学)。日本宗教学会・神道宗教学会理事、三重県文化財保護審議会委員。専門は、宗教社会学、神社祭祀研究、神道と福祉研究。著書に『日本人と神様』、『神道の多面的価値』、『蘇るムラの神々』、『地域神社の宗教学』、編著に『知識ゼロからの神社入門』、論文に「熊野の神話伝承と祭り」、「熊野の祭りと精進潔斎」などがある。

## 申込制(先着60名様)

参加をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着60名様をご招待いたします。

お申し込みの際には、参加を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名): 三重県立図書館「熊野講座」係

ホームページ 講座の申込フォーム

電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

Eメール [mie-lib@library.pref.mie.jp](mailto:mie-lib@library.pref.mie.jp)

\*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。

## 会場

三重テラス

東京都中央区日本橋室町2-4-1

浮世小路千疋屋ビル「YUITO ANNEX」1・2F



### 交通アクセスのご案内

東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅直結(A9番出口)

JR 総武線快速「新日本橋」駅直結(A6番出口)

JR 山手線・中央線・京浜東北線「神田」駅より徒歩5分



☎ 携帯電話等からもお申し込みいただけます